

付き合ってみてください。研究も学生の時にしかできませんので、社会人より時間も体力もある学生時代にぜひ研究に打ち込んでほしいです。

——最後に薬学生へのメッセージをお願いします。

内海 勉強と遊びのバランス良く学生生活を過ごしてほしいと思います。私は大学院に進学しませんでした。いま薬剤師として仕事をしながら「もっと考える力をつける訓練をしておかなければいけなかったな」と実感しています。大学の6年間でも考える力を伸ばすことはできると思いますので、勉強や研究もしっかり取り組みつつ、自分のやりたいことにも力を注いでほしいです。一生懸命取り組んだ経験は、薬剤師でなくてもどんな仕事でも役立つと思います。ぜひ、考えるということを念頭に置き、いろいろなことに取り組んでほしいなと思っています。

内田 学生時代は遊びつつも、礼儀などの基本的なマナーを身につけておくと、社会人になってスムーズに仕事ができると思います。研究についても、実験したら結果をきちんと考え、その結果が何を意味しているかまで考えてほしいです。教科書とは違い、答えが

書いていないからです。まず自分で考え、そのデータを見てどう考察するかって部分が大事ですね。臨床現場に出ると分からないことだらけですので、自分がどう考えるかという思考を磨き、答えがないことにもチャレンジして取り組んでほしいです。残りの学生

生活を勉強して、遊んで充実して過ごす中で、臨床現場に興味があったらぜひ薬剤師を目指してください。一緒に頑張りましょう。

石井 最近は、連携や患者さんとの信頼関係ということがよく言われるようになりましたが、そこに至るには多

様性を乗り越えなければなりません。薬学生の皆さんは、お互いに感性が似ていますので、一緒にいて居心地がいいと思います。

でも、医療現場ではスタッフから患者さんまで、本当に多種多様な人がいます。それら全てに対応できるよう、多様性を受け入れる力を少しずつ訓練していかなくてはなりません。例えば、幼少期にお爺さん、お婆さんと過ごしてきた人は、病棟ですぐに年配の方と打ち解けて会話ができたりするんですね。ところが、お年寄りとは全く会話にならない人もいます。そうした多様性を受け入れられる、「社会にはいろんな人がいるんだな」ということを、少しずつ学生の時から知る機会を意識して作り、それに慣れていく。そういう学生生活を過ごしてほしいと思っています。



対談を終えて

みなさん、こんにちは。今回は真のアウトカムに対する薬剤効果の曖昧性について触れました。今回はこの「曖昧さ」についてもう少し詳しく話します。

明確な効果が疫学的に示されている薬剤は確かに存在します。ペニシリンやインスリンが多くの人を救ったことは皆さんもご存じでしょう。つい先日も、抗レトロウイルス療法を早期に開始したHIV患者の平均余命は一般人と変わらない、という論文が報告されました(PMID:28501495)。したがって、今回の考察がすべての薬剤に当てはまるとは言えません。

しかしながら、糖尿病や脂質異常症など、いわゆる生活習慣病と呼ばれるような慢性疾患に対する薬の効果、それも真のアウトカムに及ぼす影響が非常に曖昧であるという事実は、あまり注目されることがないように思います。



医療法人徳仁会中野病院薬局
青島周一

これから『薬』の話をしよう

薬剤効果の曖昧性?②

例えば、脂質異常症の治療に用いるプラバスタチンという薬のエビデンスを見てみましょう。日本人を対象にした臨床試験で、プラバスタチンの投与は、投与しない場合に比べて心臓病の発症を33%減らすことが示されています(PMID:17011942)。

この数字だけ見れば、プラバスタチンには確かな効果があるように思えます。しかし、この33%という数字は、相対比であることに注意が必要です。この研究において心臓病の発症率(年率)は何も投与しない群では0.5%、プラバスタチン投与群では0.33%でした。この差を取るとマイナス0.17%。つまりプラバスタチンの効果は、集団全体の心臓病の発症率を0.17%減らす程度にすぎな

いともいえるのです。

相対比で見れば「33%も減らす」、差で見れば「0.17%しか減らない」。どちらも同じ薬剤効果の記述ですが、「比」を取るか「差」を取るかで、そのイメージは大きく異なります。どの指標で示すかによって、薬剤効果を大きく見せたり小さく見せたりすることができるというのは、裏を返せば薬剤効果は曖昧であるということに他なりません。控えめに言っても明確なものではないでしょう。

でも、こうした曖昧性は決してネガティブな意味を持ちません。薬剤効果の曖昧性を患者個別の薬物療法にどのように活用していくか、それはまた次回以降にお話しします。

自信があります!

合格力

Medisere SCHOOL

薬剤師国家試験対策予備校

Medisere SCHOOL

演習型
解説書

第102回
**薬剤師
国家試験**

正答率・選択肢別解答率も掲載!!

最新! 大アップ式過去問
**過去問
の
スミ**

Medisere 教育出版

4/28(金) 発売!!

第102回薬剤師国家試験

考えて学ぶ、過去問

大阪校	〒530-0014 大阪府大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー 12F	TEL: 06-6371-7711
東京校	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-9-9 早稲田 13 時ホール 4F	TEL: 03-6908-7783
名古屋校	〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F	TEL: 052-581-5667
神戸校	〒651-0086 兵庫県神戸市中央区磯上通 6-1-9 神戸MKビル 3F	TEL: 078-231-7716
東京ベイ浦安校	〒279-0012 千葉県浦安市入船 1-5-2 NBF 新浦安タワー 6F	TEL: 047-700-7776
仙台校	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 3-4-1 アゼリアヒルズ 16F	TEL: 022-292-7211

<http://www.medisere.co.jp>

<http://www.facebook.com/medisere>

<http://twitter.com/Medisere>